

京都文教大学 久御山町自治会活性化 学生団体

Kminik

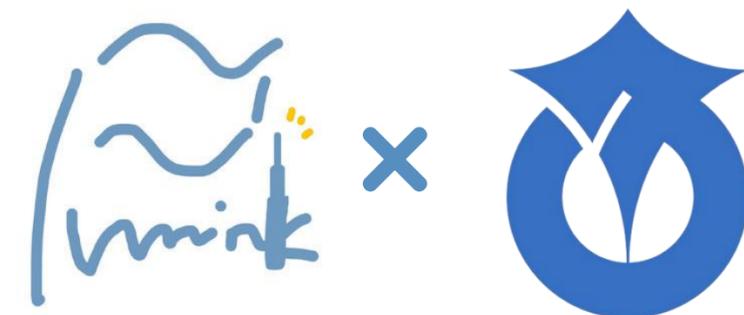
ク ミ ン ク

目次

- 01) KminKとは？
- 02) 活動の目的と背景
- 03) 活動内容
- 04) 活動の成果
- 05) 今年度の活動の中で
見つかった課題



KminKキャラクター
くみちョー



01 KminK（クミンク）とは？

3

久御山町【Kumiyama】とつながる【Link】

久御山町の自治会・地域活性化を目的として活動している団体。
久御山町役場、久御山町の各自治会をはじめとする地域と連携し、
自治会の認知度向上やシニア世代のデジタル化の普及、
新型コロナウイルス感染症の流行によって縮小されていた
企画の運営など、地域課題の解決に向けた取り組みを行う。

久御山町ってどんなところ？

4



人口：15,379人
世帯数：7,350世帯
自治会数：38自治会

(2024年1月1日現在)

京都府の南部地域に位置している町。国道1号をはじめ、多くの幹線道路が通っているため、交通の利便性が非常に高い。この立地条件を活かし、町の中央部を中心に工業地域が形成されており「ものづくりのまち」として活発な産業活動が展開されている。

また、京野菜の名産地でもあり、農作物の直売所が各所に置かれている。小さな町でありながら農業も工業も盛んで、「ものづくりの二刀流」の町として発展を目指す。

02 活動の目的と背景

授業の中で考えた意見を
このままで終わらせるのはもったいない！
継続的な活動を行いたい！



プロジェクト科目【京都南部行政・経済等課題解決クラス】にて
久御山町内の自治会活性化に向けた取り組みを行った受講生らによって

2021年6月、KminKが結成された。

2022年6月、はじめて地域連携学生プロジェクトに採択され、
現在は1回生14名、2回生9名の計23名で活動を行っている。

02 活動の目的と背景

久御山町自治会



地域の住民

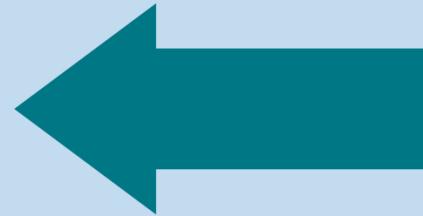
Kmink



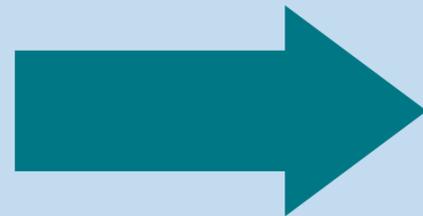
久御山町役場



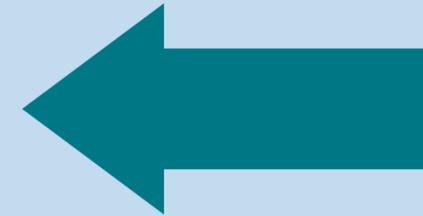
提案



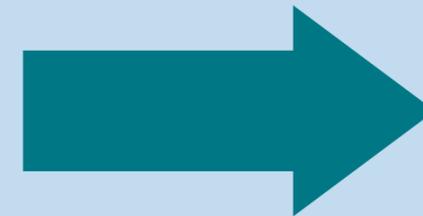
要望



要望



提案



久御山町役場、久御山町の各自治会と連携し、自治会が抱える課題解決や未加入世帯を交えたイベント実施を通じて、

全世代がいきいきと暮らせる地域の活性化を目指す。

03. 活動内容

①

地域課題に対する
解決案の検討・提案



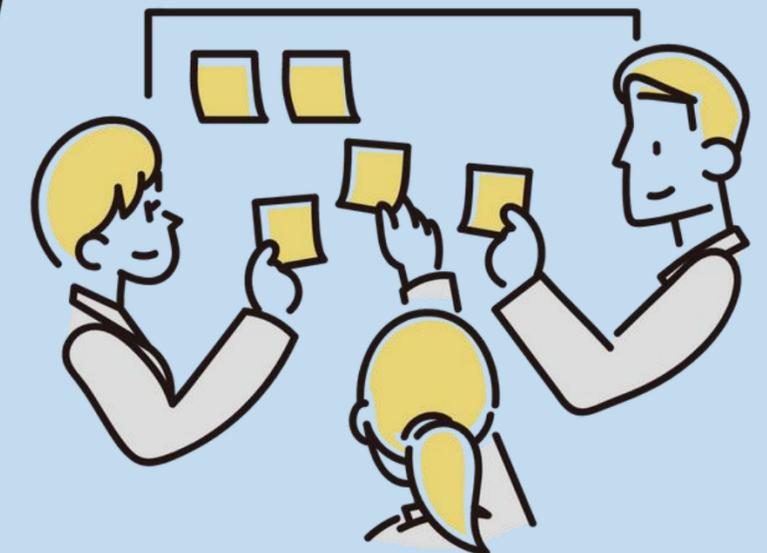
②

地域課題に対する
解決案の実施



③

地域課題に対する
解決案の共有・広報



ACHIEVEMENT

04

活動の成果



今年度の活動内容(自治会・町内会との取り組み) 9



栄1・2丁目ハロウィンイベント

栄1・2丁目ホワイト子ども会様と連携し、子どもたちが安心・安全にクイズラリーを実施できるように、引率や声かけを行った。

栄1・2丁目マルシェ

初のマルシェ開催に向けて栄1・2丁目自治会様と協議を重ね、当日は輪投げブースの補助など全体的な手伝いを行った。



今年度の活動内容(自治会・町内会との取り組み) 10



現在制作中のチラシ案▶



東島田町内会 加入促進チラシの作成

東島田町内会様より、加入世帯の増加に向けた取り組みをKminKとともに実施したいというご依頼があった。打ち合わせの結果、定期的に配布している加入促進チラシを共同で制作することが決定した。KminKでは防災に焦点を当てたチラシをデザインし、来年度の4月より近隣住民の皆さまに配布していただく予定である。

今年度の活動内容 (地域団体との取り組み)

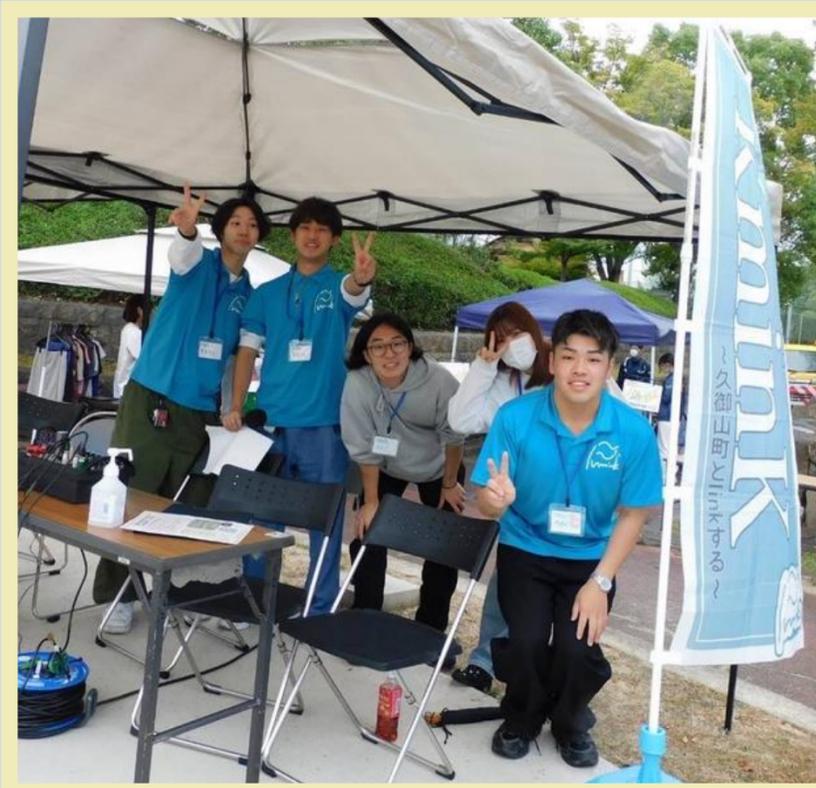


くみやま まちのがっこう

KUMIDAN様が主催する『くみやま まちのがっこう』に参加し、折り紙ワークショップのブースを出展した。「第86回西脇知事と行き活きトーク」では、KminKメンバー3人が京都府の西脇知事と意見交換を行った。大学生の力を活かした地域活性化や活動にかける思いについての考えを述べた。



今年度の活動内容(主催イベントの開催)



KminK主催

くみやまスマイルフェスティバル

KminK初の主催イベントを実施した。ステージ班、飲食・ワークショップ班、広告班、久御山高校班の4つのチームを編成しイベントの企画・運営を行った。広場では多くのブースやキッチンカーが立ち並び、多種多様なステージ発表が会場を盛り上げた。久御山高校生徒会が製作した竹あかりがライトアップされ幻想的なひとときを彩ることができた。



ステージ班

司会やプログラムの調整を行う。

飲食・WS班

出店の交渉、調整を行う。

高校班

共催である久御山高校との
連絡および調整を行う。

広告班

チラシやロゴの作成、
SNSの投稿を行う。

今年度の活動内容

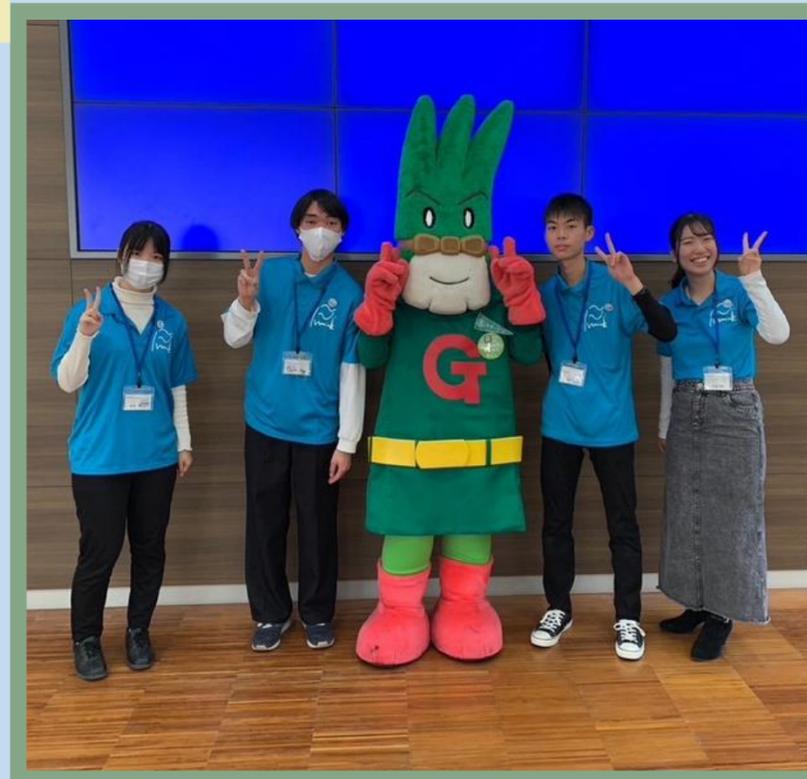
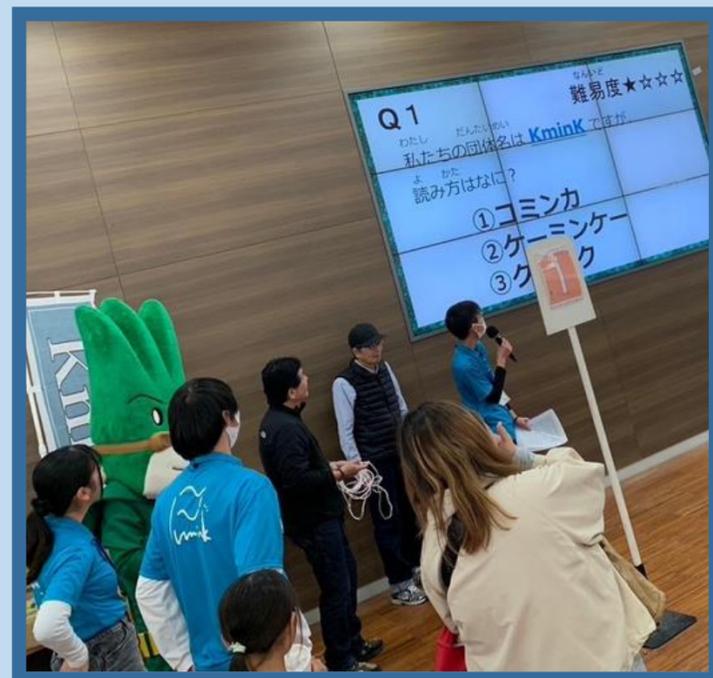
(学内行事への参加)

14



ともいきフェスティバル

京都文教大学キャンパス内で毎年行われる地域住民と学生の交流を図る「地域の文化祭」久御山クイズを出題し、久御山町についての知識を深めてもらうことができた。



オープンキャンパス

OCに参加した高校生および保護者の方々に対し、久御山町の地域的特色やKminKの活動内容について直接伝えるよい機会となった。



西脇知事と行き活きトーク



第86回西脇知事と行き活きトークを、久御山中央公園（久御山町）で開催し、学生の力を活かした地域活性化について意見交換をしました。

KCN京都
(2023.10.20~26)

京都府公式
YouTubeチャンネル
(2023.12.27)

今年度の活動内容 (広報・情報発信)



久御山町産業大使

令和6年5月に久御山町から久御山町産業大使を委嘱された。定期的に四季折々の町の風景やおすすめのお店、KminKの活動紹介などをInstagramで発信した。産業大使として広報活動を行っていく中で、これまで久御山町との関わりがなかったメンバーたちが、久御山町の魅力を知ることができた。

継続的な活動



- ・昨年度までの活動は、継続的に行っていく。
- ・これまでに連携したことのある自治会や団体との結びつきをより深めていきたい。

新たな活動



- ・KminKが主催となり、久御山町民同士の交流を図ったり、学生と地域が密に関わるきっかけになるようなイベントを継続的に企画・運営する。
- ・昨年度は関わることのできなかった自治会との交流を行う。
- ・コロナ禍のため縮小されていた自治会活動再開を支援する。

- 「くみやまスマイルフェスティバル」では、久御山町という地域の中で新たな繋がりの場を作り出すことができた。具体的には、久御山町との繋がり、出店者および来場者との繋がり、久御山高校や大学内プロジェクトとの繋がりなどの学生同士との繋がりを深められたと感じている。
- 「第86回西脇知事と行き活きトーク」やともいきフェスティバルにおける久御山クイズ、久御山町産業大使の活動を通して、KminKの認知度を向上させることができた。
- 人手不足が課題となっている自治会において、地域の一員として、イベントの運営補助や作業のデジタル化推進に携わることができた。

FUTURE

05



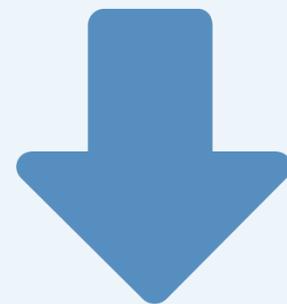
今年度の活動の中で見つかった課題

今年度の活動の中で見つかった課題

21

①スケジュール管理

今年度に参加、開催したイベントが同時期に集中しており
他のことに手が回らない時期があったため、
新しい活動や提案を行う機会を作ることが難しかった。

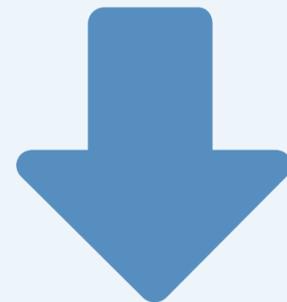


年度のはじめに見通しを立て、1年間全体を通して
バランスのとれたスケジュールとなるよう管理することで、
新たな連携先や活動の拡大へと繋げられる機会を設けられる
ようにしていく。

今年度の活動の中で見つかった課題

② イベント企画運営の難しさ

今年度は念願の主催イベント『くみやまスマイルフェスティバル』を実施することができた。初のイベント開催ではあったが、メンバーの臨機応変な対応や出展団体の皆さまのご協力により、成功を収めることができた。しかしながら、雨天時の対応についての打ち合わせ不足や役割分担の曖昧さなどの問題点も浮かび上がる結果となった。

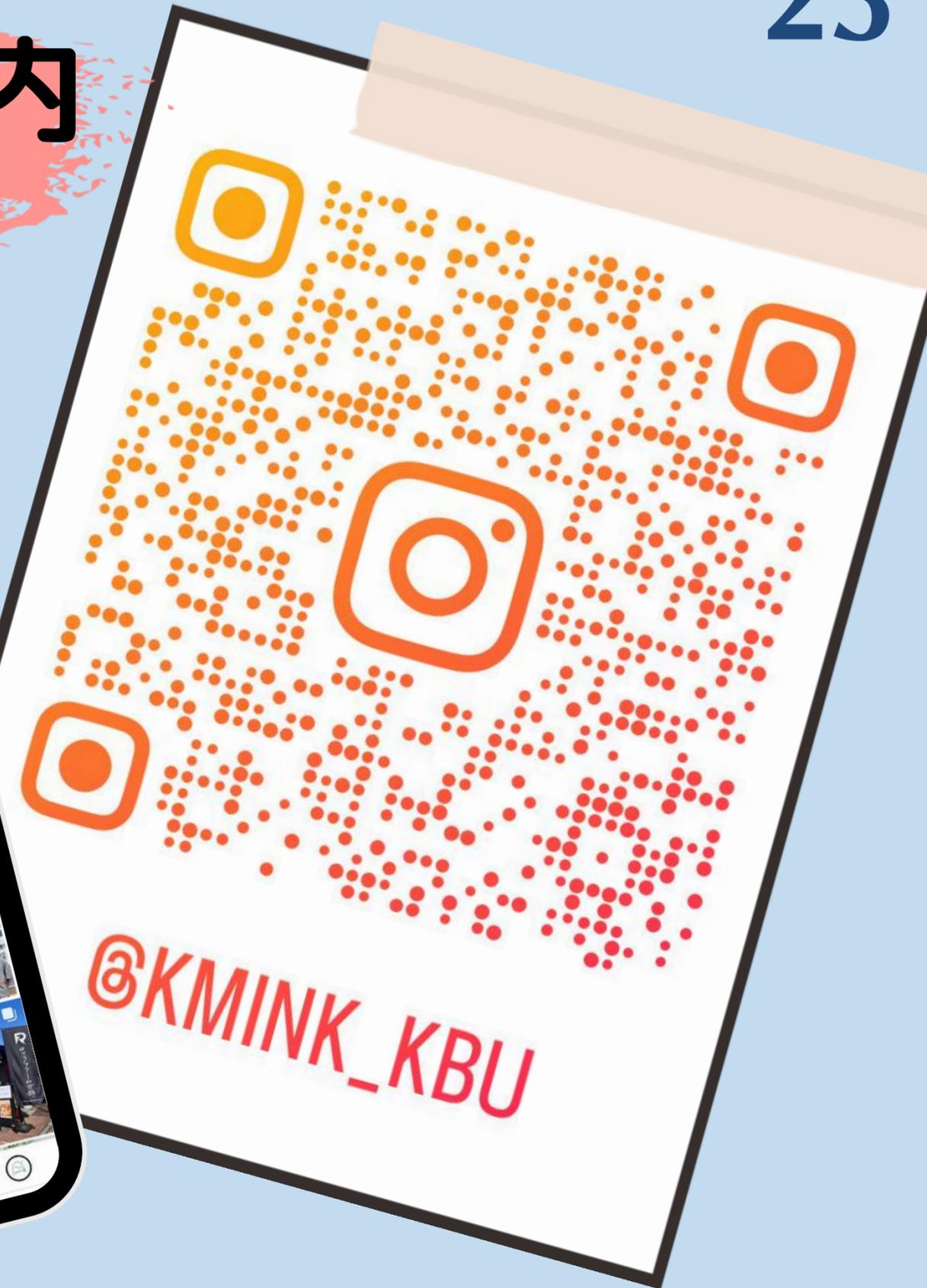


次年度は今回のイベントで見つけた反省点を生かし
KmimK主催のイベントをさらに発展させていきたい。

Kmink公式アカウントのご案内

KminkではInstagram等
SNSも定期的に更新中！

2023年、
久御山産業大使委嘱！





ご清聴ありがとうございました！

